

世界遺産に行ってきました（屋久島編 その2）

東京支店の宮本真由美です。世界遺産の魅力についてお伝えするこの企画、今回は屋久島編の続きです。

野生動物に会える

屋久島は面積の90%が森林で、たくさんの動植物が生息しています。ガジュマルの大木があったり、林道ではヤクシカやヤクザルが普通に寝転がったりしています。



ヤクザルは群れをなしています。近づくと威嚇されてしまいます！！



トビウオのから揚げは絶品！

屋久島には素晴らしい自然があるからその美味しい食材とお酒があります♪
なかでもお酒に合う首折れサバと、トビウオのから揚げは絶品です。いつもはビール党の私ですが、せっかくなので屋久島名物「三岳」を頂きました。ん～おいしい！！



関東からは遠い離島の屋久島は、都会人のあこがれの地です。そこは命のエネルギーに溢れた悠久の島でした。「帰ったらまた頑張ろう！」と思えるダイナミックな自然に触れた旅でした。



担当：宮本

当社の一押し庭木

ジュンベリー ～花、実、紅葉と3季も楽しめる～



今回のおすすめは近年大人気の「ジュンベリー」です。

4～5月頃に白い花が枝先を飾ります。可憐な美しさがあります。6月には深紅の小さな実をたくさんつけ、ジャムや果実酒で楽しめます。鳥が好んで食べるので野鳥を呼ぶこともできます。11月には紅葉が庭を彩ります。

丈夫で育てやすい木でシンボルツリーに最適です。やや大きくなりますが、最近ではあまり大きくならない園芸品種もできました。ただし、害虫が多いのが欠点です。虫を見つけたら早めに殺虫剤散布をしましょう！

(苗木価格)H1.8m程度・株立ち：
15,000～20,000円/本(税・植付費別)



ブロック・マイスター 通信 VOL.7

特集記事 自分で花壇を造ろう！



春真っ盛り！花屋さんの店頭にはチューリップ、マーガレットの花々が並んでいます。うちの庭でも咲かせたいと思ったら、お庭に花壇を造りませんか。今回の特集は「花壇づくり」です。家族みんなで造れば花壇は我が家の「素敵スポット」。毎日の会話もきつと弾みますよ。



「縁」を造る

まずは花壇を囲う「縁」を造りましょう。周りより一段高い縁を造ることによって花壇の水はけが良くなり、見た目も素敵です。

縁の材料にはコンクリートブロック、枕木、レンガ、自然石(ピンコロや玉石)があります。洋風の庭ならレンガや枕木、和風なら自然石と、庭や建物デザインに合わせることが大切です。また、レンガや自然石は自由な形にできますが、枕木やコンクリートブロックは直線的な形状となるので花壇の形も考えて素材を選びましょう。



レンガやピンコロはモルタル施工が基本ですが、コンクリートブロックや枕木はモルタル無しの施工ができます。
どの素材を使うにしても底を平らにししっかり固め、水平を出しながら施工することが大切です。



「土」をつくる



縁ができた次は「土」の準備です。園芸用土を購入して入れるなら特に作業はいりません。でも、庭土やプランターの古土を使う場合は、水はけが悪かったり、養分が不足していたりするので「土づくり」が必要です。

庭土を入れたらまずは石やゴミを取り除きます。荒目のフルイにかければベストです。

次に庭土は酸性に傾いているので「苦土石灰」を100g/m²撒いて中性側に戻します。ここに水はけを良くし肥料分を補てんする「パーク堆肥」を50g/m²入れよく混合します。ふかふかの土になったら土づくりは完了です。



家の外まわり・お庭の手直し専門店

ブロック・マイスター



0120-417-269

(ヨイナ) (ブロック)

ホームページ <http://www.block5959co.jp/>
E-mail block2014@mbr.nifty.com

埼玉支店・東京南支店・東京北支店・足立支店・横浜南支店・横浜北支店

「苗」を選んで植える

土の準備ができたなら花選びです。植物には日当たりを好むもの、日陰に耐えるもの、乾燥に強いものなど好む環境がそれぞれ異なります。造った花壇は日当たりがいいのか、日陰なのか、良く観察してから苗を選ぶようにしましょう。

また、花が終わったら植え替える一年草と、植えたままにして株を大きく育てる多年草を半々ぐらいにすると花壇にメリハリがつき後々の管理も楽になります。

■育てやすい花壇の植物

花壇の環境	植物名
日が良く当たる	バーベナ、ペチュニア、ガザニア、センニチコウ、サルビア、マリーゴールド
西日が当たり乾燥する	ポーチュカ、マツバボタン、アメリカンブルー、トレニア、ニチニチソウ
日があまり当たらない	インパチェンス、コリウス、ヒューケラ、ヤブラン、ホスタ



▲後ろ側にジギタリスやデルフィニウムなどの草丈の高い植物、手前側にアリッサムやペチュニアなどの草丈の低い植物が植えてあり、立体的でボリュームのある花壇となっている。

植える場所は後ろ側に草丈の高くなる植物、手前側に草丈の低い植物を植えます。また、ごちゃごちゃしないように花色は2色程度(白は除く)に抑えるようにします。また、葉の形も大きな葉と小さな葉、細い葉をおりませ、ポイントに赤い葉などを入れると自然な感じになります。

苗を仮置きして場所決めをしてから植えます。ポットから出したら下の根を少し崩して植えると活着が早まります。植え付けが終わったらたっぷり水を与えて完成です。



ポットから抜くと根が回って白い塊になっている。そのまま植えると根が伸びにくいので崩してから植える。

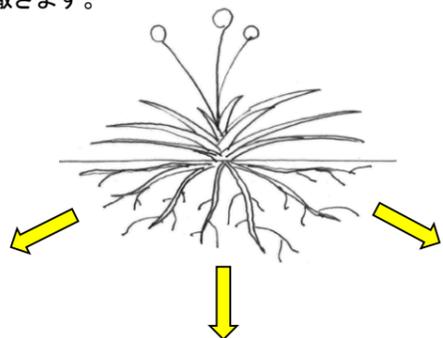


▲花物だけでなく、ラムイムやヒューケラなどのカラーリーフを混ぜると花のない時期でも楽しめる

「花」を育てる

水やりは土の表面が乾いたら午前中にたっぷり行いますが、2週間後からは徐々に水やり回数を減らしていきます。植物は水を求めて根を伸ばしますが、土が常に湿った状態だと根が伸びないのです。しっかりとした株に育てるには水やりを控えることも大切です。

肥料は月に一度化成肥料を1㎡当たりふたつまみを程度を撒きます。



▲根は水を求めて伸びていく。周りに水が豊富にあると根を伸ばす必要がないのであまり伸ばさない！また、根の呼吸がしづらくなり根腐れを起こすことも！！

バーベナやペチュニアなどが伸びすぎた場合は適宜切り戻しを行います。蒸れを防ぎ、枝数が増えて花も多くなります。

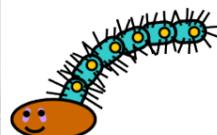
ナメクジ、ヨトウムシ、アブラムシなど花壇には害虫が発生します。1か月に一度ぐらいオルトラン粒剤を規定量撒いておくと随分発生が抑えられます。



切り詰めた下からたくさんの目が出たニチニチソウ。このまま育てば花数は何倍にも増える。



雑草防止、寒さ保護、乾燥防止の目的でウッドチップを敷き詰めると、見た目もきれいになる。ただし、土の乾燥具合が分からなくなるので、水切れにご注意！



オザキフラワーパークに聞く 花壇にお薦めの花

今回は花壇にお薦めの花について、都内最大級の品揃えを誇る「オザキフラワーパーク」で植物・ハーブの担当をしている吉田さんにお話しを伺いました。

宮本: 開店40周年おめでとうございます。とてもたくさんの植物が並んでいますが、オザキフラワーパークさんの仕入れのポイントがあれば教えてください。

吉田: 当店は「オザキに行けば手に入る」を方針にしています。品揃えは特に重視しています。花、植木、観葉植物とそれぞれの仕入れ担当がいて、市場を中心に様々な所から仕入れていきます。私の担当するハーブだけでも300種ほど扱っています。

宮本: すごいですね！お客さんも遠くから来るんじゃないですか？
吉田: 北海道や新潟からお見えになるお客様もいらっしゃいます。フラワーアレンジメントや造園など業者の方も多く、各担当にファンがついているんですよ。



■オザキフラワーパーク 住所: 東京都練馬区石神井台4-6-32 TEL: 03-3929-0544(代表)



宮本: 本題に入りますが、吉田さんがお薦めする花壇に植えるとステキな花をご紹介いただけますか。
吉田: まずは「クリスマスローズ」です。丈夫で手入れは楽です毎年咲いてくれます。八重咲きや黄色の品種も多く出回るようになりとても人気です。大株に育つと非常に豪華です。夏場は半日陰になる花壇が理想です。実は私も育てているんです。

次は「エリゲロン」です。丈夫な多年草で、花色が白からピンクに変化します。春から秋まで咲き続けどんどん周りに広がります。日当たり、水はけの良い花壇で乾かし気味に育ててください。伸びたら強く切りつめて大丈夫です。

「コンボルプルス・アルサウオイデス(桃花)」もお薦めです。一般的には白やブルーの花がとても印象的なヒルガオの仲間です。多年草のタイプと一年草のタイプがあります。暑さには強く日当たりのよい場所に植えてください。



▲「クリスマスローズ」
黄色やダブル咲きなど新しい品種が出ています



▲「エリゲロン」
白とピンクの花がお花畑のように広がります



▲「コンボルプルス」
小ぶりのアサガオのような花が広がります



宮本: 花壇で花を丈夫に育てるアドバイスがあればお願いします。
吉田: お花を毎日見てあげてください。もうすぐ花が咲くな、なんとなく元気がない、など日々見ていると植物の健康状態が分かるようになります。これはアドバイスではないのですが、自分が気に入った花をともかく植えてみて下さい。枯れたりうまく育たないことも多いと思います。私もずいぶん枯らしました。でも、いろんな花を植えた中で大きく育った花が、その花壇とその人の育て方にマッチした花なんです。失敗を恐れず、花を育てることを楽しんでみてください。



担当: 宮本

吉田さんの話しぶりから、植物のことが本当に好きなんだということが良く伝わってきました。お話しありがとうございました。

私の花自慢・ペット自慢

自慢の花とペット募集中!

写真とコメントを添えて「ブロックマイスター通信編集係」までお送りください。



6年目の満開

庭のクリスマスローズが満開になりました。親の株元から生えてきた小さな苗をポットで育て、株がしっかりしてから庭に植えました。こうなるまで6年かかりました。満開の感動はひとしおです。

さいたま市在住: 池上憲二さん



“癒し系”のおじさん

垂れ耳うさぎの“ゆうたろう”は4才になるホーランドロップです。うさぎの年齢ではりっぱなおじさんです。うれしい時には「プゥプゥ」と鼻の奥を鳴します。毛の抜け替り時期は大変ですが、その柔らかい毛を撫でるのは“癒し”のひとつです。

新座市在住: 吉田裕樹さん